

## はじめに

平成25年3月、本市では、八代市総合計画後期基本計画を策定し、環境分野においては、基本目標である「人と自然が調和するまち」を実現するため、「再生可能エネルギーへの取組みの推進」や「ごみの減量化及び資源化の推進」、「廃棄物処理施設等の整備」等を重点施策に掲げるとともに、生活環境の保全や環境保全行動の促進等に係る取組を推進していくこととしております。

また、かねてからの課題である環境センターの建設については、熊本県環境影響評価条例に基づく環境影響評価の手続きが終了した段階であり、着実に事業を推進しているところではありますが、今後も早期建設に向け、鋭意取り組んでいく所存です。

最近では、大陸からの移流が指摘されている微小粒子状物質(PM2.5)に対する市民の関心が高くなっており、こういった新たな環境問題に対しても、関係機関と連携しながら対応していくことが求められている状況にもあります。

市としましては、引き続き、この貴重で豊かな本市の自然環境をより良い状態で次世代に継承できるよう、これからも皆様とともに取り組んでまいりたいと考えておりますので、なお一層の御理解と御協力をお願いいたします。

最後になりますが、本書は、平成24年度に市及び関係機関が調査した結果を併せて、八代市の現況としてとりまとめたものです。多くの皆様に御高覧いただくことによって、本市の環境の現状について理解と認識を深めていただき、継続的かつ積極的な活動を進めていくための一助となれば幸甚に存じます。

平成26年2月

八代市長 中村 博生